

令和2年6月1日

佐世保市立針尾小学校

新型コロナウイルスを想定した「新しい生活様式」における熱中症予防

★熱中症予防行動

- 夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあることから、屋外で人と十分な距離（少なくとも2 m以上）が確保される場合には、熱中症のリスクを考慮し、マスクをはずさせます。
- マスクをしていると喉の渇きがわかりづらくなるため、喉が渇いていなくても、こまめに水分補給を促していきます。
- 6月1日～9月30日まで、気温や湿度に応じて空調設備（冷房と扇風機の併用）を運用します。また、稼働期間中においても、教室の左前・右後の2か所をあけて、換気を行います。